

目次

第一章

あなたは本当に我が子に賢くなってもらいたいのか？

- (1) 何のために我が子に勉強させるのか 10
- (2) 我が子が賢くなるのを素直に喜べるか 13
- (3) 賢くなるには何が必要か 16
- (4) 賢い子に相応しい親でいられるか 19

第二章

この国の人間が忘れた大切なもの

- (1) 上達するまでの我慢 26
- (2) 優秀な人を素直に称賛する心 29
- (3) 健全な競争 32

はじめに 2

第三章

心の目でもものを見るには

- (4) 心の在り方を大切にせる教育 35
- (5) 求道の精神 38

第四章

損得以外の価値基準を持っていますか？

- (1) 「自分が絶対に正しい」とは思わないこと 42
 - (2) 「自分は間違っているかもしれない」と認めること 47
 - (3) 固定観念を捨てること 51
-
- (1) 損得という基準の落とし穴 56
 - (2) 損得に縛られないためには 61
 - (3) 損得を超越する価値観とは 65

目次

第五章

正しい頭の使い方

- (1) 自らの無知を知る 72
- (2) 日本語を正しく理解する 75
- (3) 日本語と日本文化の呪縛を知る 81
- (4) 抽象概念で理解する 85

第六章

言葉を大切に

- (1) 語彙が少ない≠世界が狭い 90
- (2) 狭い世界に安住する子どもたち 93
- (3) 論理的に言葉を使う 96
- (4) 論理を大切にする子育て 101

第七章

子どもの心を牢獄に閉じ込めるな

- (1) 子どもたちに自由な発想と発言が許される場を …………… 106
- (2) 自分の気持ちを言葉にせよ …………… 110
- (3) 自分は何者なのかを知れ …………… 114
- (4) 我が子が葛藤を抱えることを喜べ …………… 119

おわりに 121

